

外務副大臣

中山 泰秀 様

2016 年主要国首脳会議の新潟開催  
に関する要望書

平成 27 年 4 月 21 日

新 潟 県  
新 潟 市

---

## 2016 年主要国首脳会議の新潟開催について

---

新潟は、日本海側の中央に位置し、北東アジア・ロシア極東地域と交通、経済、文化など社会的な結びつきが歴史的にも深く、日本海交流圏の要<sup>かなめ</sup>としての役割を担っています。主要国首脳会議が、大陸との結節点に位置する新潟で開催されることは、日本および国際社会にとって大きな意義を有すると考えます。

2008 年の「G 8 労働大臣会合」や、2010 年の「A P E C 食料安全保障担当大臣会合」では、主会場である朱鷺メッセの施設・機能はもちろんのこと、湊町の伝統文化と質の高い県産食材による和食など工夫を凝らした新潟ならではのおもてなしや、各国代表団の活動支援ボランティアをはじめとした県民・市民のホスピタリティに、各国の参加者から大変好評をいただきました。

2016 年の主要国首脳会議においても、これまで培ったノウハウ（経験・実績）を活かし、県民・市民が一体となり、地域全体で迎え入れる体制のもと、新潟の魅力と役割を発揮し、開催地としての責任を十分に果たすことができるものと考えます。

つきましては、2016 年主要国首脳会議を新潟で開催されますよう強く要望します。

平成 27 年 4 月 21 日

新潟県知事 泉田 裕彦  
新潟市長 篠田 昭